



# 消失とはじまり

## 3・11 津波襲来

突如として襲った大津波は、この小さな町をいとも簡単に飲み込んでいった。多くのものを失った大槌町。同時に、災害との長い戦いがはじまった。

1. 町が次々と津波に飲み込まれていく。家々は音を立てて破壊され、土煙が舞う
2. 役場周辺を空から見た様子。大槌の町機能はほとんど失われた
3. 川を駆け上がった津波により、橋の上はがれきの山
4. 現在役場仮設庁舎を置く、大槌小学校の校庭。被災時には波が流れ込み渦を巻いた
5. 津波の後各所で火災が発生。至る所に焼け焦げたがれきや車両が積み上がっていた

